ONE FOR ALL，ALL FOR ONE

一人はみんなのために　みんなは一つの目的のために

潮深-うしおぶか-







天草市牛深支所だより

「海業」の取組

「牛深ライフ遊学」の取組

第2号

2026.10

海からはじまる、牛深の未来づくり



牛深港周辺整備事業では、豊かな海洋資源を活かした「海業（うみぎょう）」の取組を進めています。

本年度より、牛深漁港（台場エリア）の再整備や海業ソフト事業などの取組が本格的にスタートしました。今回は現在の進捗状況をお知らせします。

解体工事着手！
老朽施設の解体を進めています

漁師体験開始！
漁業体験などの各種プログラムを実施

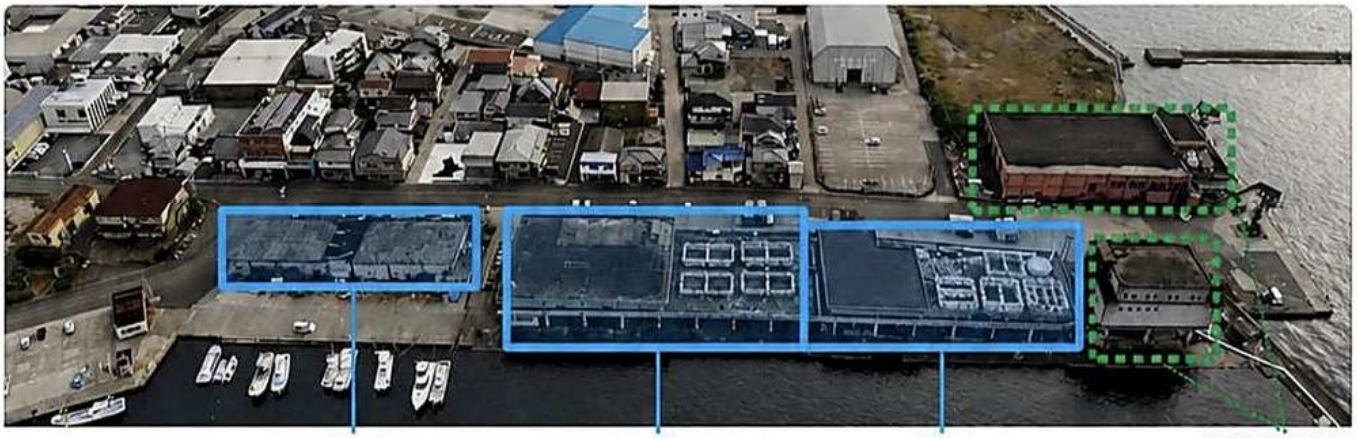
牛深漁港（台場エリア）の施設の解体を2か年で実施します。

令和8年度は下記の牛深漁港水産施設解体その1～3工事を行い、
令和9年度に残る2棟の解体を予定、エリア再整備の基盤づくりを行っていきます。

令和8年度 牛深漁港水産施設解体工事（その1～3）

令和9年度 残る2棟を解体

※工期は令和8年9月～令和9年2月を予定しています。



東京海洋大学の学生が牛深でのフィールドワークを実施！

東京海洋大学の学生が牛深を訪れ、地域の皆様と交流しながら、牛深の水産資源や食文化の魅力を学ぶフィールドワークを実施しました。
この学びを基に、牛深ならではの商品開発や地域メニューの提案に取り組んでいきます。

フィールドワークの様子

① 漁業の現場を見学



漁船に乗船し、漁の様子や魚の取り扱いについて学びました。

② 食文化を体験



牛深の魚を使った料理を味わい、地域の食文化の魅力を体験しました。

③ 生産者との交流



養殖業者や雑節加工業者の方々から、こだわりや想いを伺いました。

④ アイデアを共有



学んだことをもとに、学生同士で商品アイデアを出し合いました。

海業ソフト事業（漁師体験）が始まりました！

海業の趣旨に賛同した漁業者たちによる漁師体験が始まりました。
牛深の海と漁師の仕事を「知る」「学ぶ」体験を開催しています。

漁師体験の流れ

① オリエンテーション



漁師の仕事や注意事項をわかりやすく説明します。

ポイント
・漁法・安全面を事前に説明
・漁師の仕事や流れを紹介

② 体　験



実際に漁の現場へ出て、漁師の仕事を体験します。

ポイント
・刺網・タコつぼ漁（夏季）を体験
・漁獲物の取り出し・選別

③ 記念撮影



漁師さんや仲間と一緒に、思い出の一枚を撮影します。

ポイント
・ハイヤ大橋等を背景に記念撮影
・獲れた魚と体験を記録

④ おさかな教室



獲れた魚の種類や特徴、地域での呼び名、美味しい食べ方を学びます。

ポイント
・漁協職員や漁業者が解説
・牛深の魚食文化を紹介

※体験内容は、天候や漁の状況により変更となる場合があります。





牛深の
海と漁師の魅力を
まるごと体験！





参加者の声

明るい漁師さんが多くて、楽しかったです。
どんな風にして私たちに新鮮な魚が
届くのか知れたいい体験でした。

大人ももちろん大興奮でしたが、子どもたちが
とても素敵な表情できらきらしていたのが
印象的でした。

漁師さんと話せて嬉しかったです。もっと
漁師さんの仕事を具体的に知りたいと
思えるようになりました。

実施者の思い

牛深の海は、私たちの暮らしを支え、未来へつないでいく大切な財産です。体験をきっかけとして、漁師の仕事や牛深の海の魅力を知り、将来の担い手やファンが増えることを願っています。



天草漁協牛深青壮年部

取組の様子を発信中

@USHIBUKA_FISHER_TAIKEN

牛深ライフ遊学 ～大人の地域留学《天草市編》～

仕事と地域交流体験　お試し居住プログラム

島根県隠岐郡海士町「大人の島留学」（若者の還流による魅力的な地域づくりの取り組み）をモデルとして実施しています。

牛深に短期間※暮らし、「牛深」の地域を学ぶ・知ることで、「牛深」のファンになってもらい、その魅力を参加者に発信してもらうことで、関係人口の創出・拡大や本事業の参加者増加を図り、移住定住や各分野での担い手確保を目指すものです。

※短期間・・・最低2週間、最長3か月間の期間となります。

◎7月から9月までの期間、牛深ライフ遊学には、県内外から6人の地域留学生が参加しました。

今回は、地域留学生が牛深で暮らし、働こうと決めたきっかけなどをご紹介します。

牛深で暮らし、働くと決めた理由







活動場所：あまくさ農業協同組合　牛深支所

大石（おおいし）　流雅（りゅうが）さん　福岡県

福岡県久留米市で生まれ育った２０歳です。

僕の夢は、海外へホームステイに行くこと。全く知らない土地へ一人で行くことに不安を感じていたとき、インスタグラムでこの制度を発見しました。ホームステイに少し似ている「シェアハウスで暮らす」という点に惹かれ、幅広い年代の人と出会って、新しい環境で友達を増やしたいという思いから、牛深ライフ遊学への参加を決めました。

仕事では、稲刈りや柑橘・野菜の栽培に加え、牛の繁殖農家さんでも活動しました。牛深に来なければ経験できなかった分野に触れ、農家さんとの出会いや新しい知識も増え、そして、色々なことに挑戦できることがとても楽しかったです。

また、牛深での生活は９月までですが、天草での挑戦として１１月の天草マラソン大会にも参加したいと思っています。これからも何事も楽しむ気持ちを忘れず、新しい経験をたくさん積み重ねていきたいです。

活動場所：天草漁業協同組合　牛深総合支所

石橋（いしばし）　馨子（けいこ）さん　京都府

福岡県出身で、現在は京都の大学に通っています。

「魚についてもっと詳しくなりたい」という一心から牛深ライフ遊学に参加しました。以前から第一次産業に興味があり、漁業・農業・畜産など、どの分野も自然や命に向き合いながら人々の生活を支えている仕事にとても魅力を感じています。

魚の名前や特徴を覚え、自分で捌いて調理し、食べることを通して漁業への理解を深めつつ、漁協の皆さんのお役に立てる方法を模索しながら、活動に励みました。

初めて飛び込む漁業の世界で不安はありましたが、日々支えてくださる方々との関わりの中で、多様な魚の知識を蓄えながら、貴重な経験をすることができました。これからも感謝の気持ちを忘れず、学んだことを私生活にも活かしていきたいです。















牛深での暮らしや活動のようすなど随時発信中！

←
←
←
←

Instagram

note

お問い合わせ先：牛深支所総務振興課　０９６９－７３－２１１１